旧瀬加中学校舎は「植物工場」

キクラゲ・イチゴ…コーヒーも

市川町「雇用・産業創出に期待」して貸し出し

市川町は24日、2014年に閉校した旧瀬加中学校の校舎を、水耕栽培で野菜を作る事業を始める兵庫植物工場事業協同組合（長郷君也代表理事）に貸し出す契約を結んだ。組合は障害者雇用を積極的に進める意向で、町は雇用や新しい産業の創出に期待を寄せる。

貸し出すのは、閉校後に用途が決まっていなかった旧瀬加中の鉄筋コンクリート3階建て延べ床面積約2千平方㍍の校舎や、約8千平方㍍のグラウンドなど。

水耕栽培に使われることになった旧瀬加中学校の校舎＝市川町上瀬加

契約を結んだ組合の長郷君也代表理事（左）と市川町の岩見武三町長＝同町

組合は、バイオマス発電などを手がける日本トラストホールディングス（神戸市）社長でもある長郷代表理事や個人事業主ら4者が、水耕栽培の普及を目的に今年5月に設立した。

旧瀬加中の「植物工場」は来年4月からの稼働予定で、最初の年はキクラゲ4㌧と夏に収穫できる品種のイチゴ1㌧を収穫する予定。実績をPRして組合員を募る計画。水耕栽培した野菜の加工や販売なども手がける。再来年はメロン、いずれはグラウンドを使ったコーヒーの木の栽培もするという。

契約の締結式で、岩見武三町長は「空き公共施設の利活用、雇用の創生にもつながる事業。地域に根ざした貢献に期待したい」とあいさつ。長郷代表理事は、障害者を20人ほど雇用するとして「農業と福祉が連携できる事業所にする。水耕栽培が町の目玉になるよう長く続けていきたい」と語った。（伊藤潤）

レーブフルーツのオイルを選び、カクテルのようにブレンドして除菌用アルコールに入れてみた。

かん

アルコール、除菌効果のある薬品、アロマオイルの分量をウイスキーブレンダーのように調整した。

はりま
後藤書店ギャラリー
三宮・センター街 後藤書店ビル3階（1階ラコステ）EVあり
（ギャラリー）営業 TEL FAX 078・331・3362
姫路支局 〒670-0015 姫路市総社本町116 ☎ 079(223)0434 fax 079(224)0032
加古川支局 ☎ 079(422)2045
西脇支局 ☎ 0795(22)3722
購読のお申し込み 配達お問い合わせ 0120-33-1040